

浜須賀まちのちからニュース

# 浜須賀まちのちから

## 回覧

浜須賀地区まちのちから協議会  
編集会

発行責任者 青木三郎  
茅ヶ崎市松が丘2丁目8番63号  
浜須賀会館 TEL 0467 (87) 1101

印刷 仲手川印刷

### 浜よ戻って来い

#### 子供の頃の菱沼海岸 及び白浜町海岸

サザンオールスターズ桑田さんの歌にも出てくる茅ヶ崎の海。菱沼海岸は、パシフィックホテル近くという事もあり、多くの住民、観光客で溢れる50m以上もある豊かな海岸線で、裸足で波打ち際まで行くのが遠くて、なんて思っていたのが懐かしい海岸でした。しかし近年海流の影響により現在のようにえぐられ、サイクリングロードが落ちない心配が必要な状態になってしまいました。

昨年より、浜須賀地区まちのちから協議会として茅ヶ崎市に働きかけをしてまいりました。

#### 28年度の神奈川県対応

台風の度、強風の度、浜は大丈夫か？ サイクリングロードは落ちていないか気になるような状態で、白浜町海岸では、27年度に2299㎡投入をしてももらったが、台風ですぐなくなってしまう。28年度は、第一弾としてサンドリサイクル方式で、ヘッドランド西側等の砂を流されたところ

に1000㎡投入、第二弾としてコンクリート護岸前に「籠マット」(5〜10センチの小石をボックス型のネットに入れたもの)を設置し護岸(サイクリングロード)倒壊防止対策を行い、その後、「籠マット」の上に約1000㎡を投入、菱沼海岸には、年明けより、相模湖等から出たタムの土砂を、柳島仮置き場から約1500㎡投入されました。

29年度も侵食の状況に応じて各海岸への養浜量を調整して頂くことになっていきます。

#### 茅ヶ崎中海岸侵食対策協議会に委員参加

今まで、海岸侵食対策について茅ヶ崎市に対応を依頼してきましたが、実際の担当は神奈川県藤沢土木事務所なごさ港湾課となっております。

この度、浜須賀地区の海岸線の現況報告に併せて、浜須賀地区より「茅ヶ崎中海岸侵食対策協議会」への参加について打診がありました。県・市と協議を重ね、本協議会として海岸地区に近い自治会から、菱沼海岸緑自治会の会長を推薦することとしました。今後は、地域住民の意

見を直接県へ届けられるよう努力をしていきます。

皆さんのご意見は浜須賀会館の目安箱へ入れていただくか、自治会役員の方へお伝えください。



現在の砂浜



約60年前の砂浜

### 「すこやか赤ちゃんサポート」

頑張って子育てをしている若いお母さん達を応援する事業です

毎月第三木曜日9時30分。抱っこ紐に可愛いわが子を抱えて、大きな荷物袋を持って浜須賀会館大広間に若いお母さん方がやって来ます。肩から降ろし、ウサギやクマの名札をつけます。そしてお母さん方と話に花を咲かせています。座布団で大きな輪、そこがお子さんとお母さんの安住の場所となります。ところが今ではとても座布団に止まってはいません。話のはじまり絵本の開き読みに入るとお母さんも赤ちゃん達も真剣に絵本に見入ります。嬉しくて絵本に近づいて来たりとても興味をもってくれます。「これがお母さんの声であたり、お父さんの声であたりするともっと赤ちゃんは安心し、心が落ち着き、親に信頼をよせるようになりますよ」と絵本の大切さをお伝えしています。手遊びは歌に合わせて、お子さんにしっかり触り目を見て愛情を伝えることの大切さを伝えています。地域のスタッフ達は子育てで大変なお母さん方の気持ちや少しでも楽になればと願いサポートに当たっていますが、実はスタッフが可愛い赤ちゃんに出会えて癒されております。こんな素敵な出会いのできる場所が「浜須賀地区まちのちから赤ちゃんサポート」です。



表1 浜須賀地区民生委員児童委員・担当地区

平成28年12月1日

Table with 3 columns: 自治会, 委員名, 担当地区. Lists committee members and their assigned areas across various neighborhoods like 松浜, 三が丘, 菱沼南部, etc.

表2 浜須賀地区の高齢者施設・障害者施設

Table with 4 columns: 施設の種類, 施設の名称, 住所, 電話番号. Lists facilities like 小規模多機能居宅介護, グループホーム, デイサービス, etc.

※「小規模多機能居宅介護」=通所を中心に短期宿泊や訪問介護サービスを提供できる施設。
「グループホーム」=認知症高齢者がグループで日常生活を共同で営む施設。
「ショートステイ」=期間限定短期間入所し、日常生活のお世話や機能訓練などを受ける施設。
「サービス付高齢者賃貸住宅」=スタッフが安否確認や生活相談可能な賃貸住宅。
「介護付有料老人ホーム」=食事、健康管理等スタッフが介護サービス提供できる施設。

参加等です。また独自活動として防災活動対策検討会、学童保育所(2ヶ所)視察、認知症対策推進地区富士宮市黒田区を訪問し交流会に参加しました。東北大震災復興支援活動の南三陸町訪問は、台風13号が現地直撃し止む無く中止しました。さて昨年12月に全国の民生委員

児童委員は、3年ごとの一斉改選となり、当地区も新たに9名、再任11名、増員1名の21名体制となりました。各自治会から選出された委員と担当地区を表1に示します。今年度は民生委員発足100周年を迎えます。この節目に際して当地区は、新任委員の育成、6月に

スタートする避難行動要支援者制度(従来の災害時要援護者支援制度の変更)の周知と実践に力を入れたいと考えます。皆様のご理解ご協力をお願いいたします。表2に当地区内の高齢者と障がい者の主な施設を示しました。このほかにも児童施設や教育施設も含めて私たち民生委員児童委員が

直接訪問して情報を収集してまいります。市内南部地域にあって緑豊かな浜須賀地区を「住んで良かった」

と思える街作りのため地域の一員として「まちのちから協議会」に集合してまいります。

浜須賀地区社会福祉協議会

茅ヶ崎市介護予防、日常生活支援総合事業についての説明及び意見交換会について

2月2日(木) 14時から、浜須賀地区サポーターはますかに於いて、地区社協役員、サポーターはますかの28名出席のもと、29年4月から茅ヶ崎市介護予防日常生活支援総合事業の開始に向けて保健福祉部高齢福祉介護課職員による説明と、意見交換会が行われました。



ふれあい昼食会

1月20日(金) 地区社協主催のふれあい昼食会を浜須賀会館大広

午後5時の予報でしたが、寒さにも負けずに元気に集まっていた。食事前には恒例になっている包括支援センターあさひの血圧測定、健康相談、お口の体操、アトクションは松浜自治会の豊田さんの日本舞踊と賑やかに楽しく時を過ごしていただきました。



エール湘南での菓子製造の様子

施設見学

今年度の秋の施設見学は、2つの障害者施設と浄見寺、民族資料館和田家です。天気にもぐまれ、22名参加でした。

藤沢市遠藤にある障害者地域作業所エール湘南(1994年発足)は、焼き菓子製造販売、農作業を通して障害者の自立支援を行っています。職員と通所者がクッキー

の材料を計っていました。無添加を心がけるクッキーは美味しく、売店で皆が買っていました。慶応大学近くの農園には、キャベツ、ネギ、ブロッコリーが立派に育っていました。昨年2人が近くの会社に就職しました。甘沼にある湘南瓦(1993年に開設)は、1階に知的障害の方、2階は身体障害の方が、それぞれ日中の時間を過ごす複合施設です。利用者の希望を基本にそれぞれの生活を広げ、地域とのふれあいを大事にしています。



立派に育ったブロッコリー

浜須賀地区民生委員児童委員協議会

当協議会は28年度も活発に活動して参りました。その一例として地域包括支援センター「あさひ」との情報交換会(2回)、地区社協主催の「ふれあい昼食会」や「敬老のつどい」への参加協力、浜須賀会館まつりや防災訓練への参加協力、緑小、浜小、浜中訪問による先生方と交流、推進協のパトロールや登下校の見守り活動への



静岡県富士宮市 交流会

# 浜須賀地区自治会連合会

## ■三連合

浜須賀住宅自治会 会長 古谷 宏  
 松涛会自治会 会長 梅木千恵子  
 翠松会自治会 会長 栗本 孝文  
 三連合とは浜須賀地区の南東側にある三つの小さな自治会が一緒に活動をする時の総称です。球技大会や体育祭時には三自治会が力を併せて参加しています。また、例年夏に行う「地引網」と、暮に行う「餅つき&芋煮会」は皆さんが楽しみにしている行事です。



小和田浜公園の中で餅つき

9月の地引網は、天気はあまり良くなかったのですが例年になく大漁で、参加者皆が大袋に一杯の

魚を持ち帰ることが出来ました。暮れの餅つき&芋煮会は小和田浜公園で行なわれましたが、松林の中で子供も大人も楽しみながらお餅をつき、出来立てのお餅と芋煮を頂きました。特に人気なのがカラムーチョを絡めたお餅です。

## ■浜須賀自治会

会長 平本 善昭

平成28年度は、重点的な活動として、地震津波訓練に参加したほか、防災などの面から未加入者への自治会加入促進および、自主防災部会を中心に昨年からの準備していた「防災パンダナ」を全世帯に配布し、大地震時の安否確認手順の訓練などを実施しました。大震災時に一刻も早く被災者を確認するための取組みですが、合わせて、ひとりの防災意識を高めていくことが大切です。浜須賀自治会も今後高齢者が増えていきます。いざというときに近隣で助け合えることができるようにしたいものです。

さて、浜須賀自治会の、今年度



体育祭



地引網

最大のトピックスは、第40回浜須賀地区体育祭で優勝を飾ったことです。小さな子供から人生の大先輩まで一丸となって楽しく運動することができました。連覇に向けてがんばります！

恒例の地引網は自治会員のみで500人を超す参加者がありました

## 浜須賀地区体育振興会

た。安全面は自主防災部会の協力をいただき、子供達には子供会が宝探などのイベントを開催。このような機会を通じて日頃から顔を合わせ、今後さらに防犯、防災、地域福祉、環境、安全、子育て、健康、高齢者支援や研修事業など地域内でできることを増やしていきたいものです。

## ■オーベル茅ヶ崎自治会

副会長 鈴木 裕之

2016年度自治会活動として毎年恒例のオーベルフェスティバルを9月に行い、多くの居住者の方に参加して頂き、大盛況となりました。生ビール2杯無料サービス、唐揚げや枝豆等のおいしいものを販売し、中庭で飲んだり食べたりと大人達は楽しめました。

子ども達はヨーヨー釣りや輪投げなどゲームも用意したので、子ども達の笑い声いっぱいのも楽しいイベントが開催できました。オーベル自治会では今後も毎年行事として運営していきます。また、今回初のハロウィンイベントを開催しました。子どもたちが仮装して「トリックオアトリート!!」と元気よくお菓子をもらいに大勢の参加がありました。マンション内はたくさん仮装した子ども達でとても可愛かったです。

今後オーベル自治会は居住者の皆様楽しく笑顔でいられる空間を目指して行く所存でございます。

■高南一周駅伝競走大会  
 第79回高南一周駅伝競走大会は、98チームが参加して、平成29年1月9日(月・祝)に茅ヶ崎市総合体育館前をスタート・中継所・ゴールとして、市内を周回する



頑張ったね! 高南駅伝浜須賀チーム

コースで、開催されました。浜須賀地区からは、男子3チーム、女子2チーム、小学生2チームが参加しました。浜須賀のゼッケンを胸に、最後まで力いっぱい「タスキ」を繋いでくれました。小学生Aチームは4位、女子Aチームは5位、男子Aチームは7位と入賞を果たしました。

選手の皆様、大変お疲れ様でした。そして、ご協力をいただきました関係者の皆様、有難うございました。

## 区間賞

小学生Aチーム 田中 琉奈  
 4区 11分27秒

## ■ニュースポーツフェスティバル

第20回地区別親善ニュースポーツフェスティバルが2月19日(日)に総合体育館、中央公園で開催されました。ソフトバレーボールは女子2チーム、混合2チームで、ペタックは1チームが参加しました。ソフトバレーボールは1点を争う好ゲームで大変盛り上がった大会でした。

## 成績 ソフトバレーボール

混合 Bチーム 3位  
 女子4位パート Aチーム 1位

## ■茅ヶ崎市主催の大会への参加

次の地区別ファミリーバドミントン大会3月5日(日)の報告は、次号でさせていただきます。



ニュースポーツフェスティバル 浜須賀チーム

## 浜須賀小学校区青少年育成推進協議会

平成28年度浜須賀推進協の活動も、多くの方々に支えられ、無事終わることが出来ました。それぞれの活動ごとに地域の皆さまをはじめ、小学校・中学校の多大なるご協力・ご支援をいただきましたことを感謝申し上げます。

「子ども大会・星を観る会」は、今年も浜小で行われました。体育館で講師の広瀬先生のお話を聞き、グラウンドで無事天体観測を行うことが出来ました。ちょうど、人工衛星が肉眼で観えるというこ



2016年 星を観る会

とで、時間を合わせみんなで見ることが出来ました。観た時の歓声が忘れられません。他にも初の試みとして身近な双眼鏡での観望もしてみました。とても有意義な時間を過ごせました。

## 緑が浜小学校区青少年育成推進協議会

平成28年度緑が浜小学校区青少年育成協議会の活動も地域の皆様、小・中学校の先生、保護者の方々のあたたかいご支援、ご協力などに支えられ、「本物に触れよう講座」一つを残し、無事に終える事が出来ました。

「本物に触れよう講座」とはその世界で一流の方々に来て頂き、子どもたちに本物の凄さを観て貰

いたいと始めました。今年度の「本物に触れよう講座」は3月26日(日) 13時30分から緑が浜小学校3階ランチルームで、カンジヤマ・マイムBスガワラさんによる、パントマイムを開催します。カンジヤマ・マイムはパントマイムの動きを通じて学びを創造し、子どもたちの心身の育成に寄与しようと活動している方々で

ポーターの皆さんのご協力をいただき小学校の下课時間に合わせ通学路で子どもたちに声掛け、挨拶をしながら交通安全指導と見守りを行いました。

子どもたちが地域の子として育っていくために、家庭・学校・地域と連携しながら様々な活動を通して一緒に育んでいくことができると願っております。来期も、子ども大会を始めもっとたくさんの方に参加していただけるようにしていきたいと思っております。今後とも地域の皆さまの温かなご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

す。パントマイム実演の後にはワークショップも予定しています。子どもたちがどの様に表現するのか楽しみです。

地域の皆様も楽しい一時を観に是非いらして下さい。

来年度も子どもたちが楽しめる行事を計画致します。今後も皆様のご支援、ご協力宜しくお願い致します。

# 浜須賀小学校PTA

日頃より浜須賀小学校のPTA活動にご理解ご協力を賜り、心より感謝いたします。28年度後期の活動についてご報告いたします。



PTA 交流会でのひとコマ

10月は、PTA交流会として、フットボール大会」を開催しました。普段とは違う形で、先生方も交流を深めることができ、有意義な1日となりました。

また、パパボランティアスタッフによる「茅ヶ崎の昔と今」をテーマに3年生に向けた授業支援を行いました。今年度で3年目を迎え、更にパワーアップされたパパさん達の授業に子ども達も引き込まれている様子でした。

11月には市のPTA連絡協議会



50周年記念グッズ

主催スポーツデーに参加。先生と保護者が一丸となって、他校のチームと白熱した試合を繰り広げました。また、手話サークルによる4年生に向けた授業支援も行われ、2月に行う学習発表会に向けて手話ソングの指導を続けています。

1月のPTA委員会では、新たな試みとしてLINE株式会社より講師をお招きし、保護者向けスマホ講習会を開催しました。急速に普及しつつあるスマートフォンと子どもについて、考えるきっかけになる時間を持つことが出来たと思います。

さて、浜須賀小学校は29年度50周年を迎えます。そこでPTA本部では、50周年記念ロゴの策定を昨年11月より行って参りました。また今年に入ってからグッズ頒

布の準備を進めております。4月には皆様へお知らせしますので、50周年を共に祝いいただければ

# 浜須賀中学校学級級代表者会

学級代表者会で4月から12月までに活動してきた内容を報告し、振り返りたいと思います。

日常的には、子どもたちの見守りを兼ねて、プラントナーへの水やりボランティアを行っています。

5月と11月には、花の植え替えも行いました。2月中には、卒業式を演出するために、最後の花の植え替えを行います。前期の体育祭では、自転車で来場される方の駐輪場への案内や整理を行いました。また、後期では合唱大会の受付係のお手伝いと、「職員・保護者合唱」での参加もしました。恒例となった「職員・保護者合唱」

幸いです。なお、グッズ頒布での収益金は、子ども達のために「50周年観劇会」の費用に充たい

# 浜須賀中学校学級級代表者会

は、練習を繰り返し、100名近い大人の合唱を披露することができました。合唱は好評です。記憶に新しい活動では、「浜須賀会館まつり」への参加です。学級代表者会では「おでん」の販売を行いました。予定の400食を、随分早く完売することができました。準備から販売まで学級代表者会で、協力しながら楽しく取り組む事ができました。今後は、3月の「リサイクルバザー」の準備をしていきます。

「1年を振り返って」日頃より子どもたちの見守りや地域行事を通して、生徒たちの健全な育成に向けてご協力いただきありがとうございます。今日まで

# 浜須賀小学校



茅ヶ崎市立浜須賀小学校 開校50周年

平成28年度が間もなく幕を閉じようとしております。この1年



体育祭自転車整理 (5月)



花植替えボランティア (5月)

たします。今後とも、ご支援ご協力の程、よろしく願いいたします。

年度には飼育小屋跡地に防災時にも活用できる外トイレが増設されることになりました。本年度卒業していく138名の卒業生並びに4月6日に入学してくる177名の新入生を含む814名の本校の次年度を支える子供たちに対しても、本年度同様、ご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

# 緑が浜小学校



「そだちの教室」が 4月から開設

現在、通級指導教室「そだちの教室」は、茅ヶ崎市には、鶴が台小学校1校に開設されていますが、平成29年の4月から緑が浜小学校にも開設されます。

定番の航空写真撮影・頒布事業、記念リーフレットの作成事業に加え、子供たちと保護者・地域がともに笑顔で50周年を祝えるように、記念演劇鑑賞会を体育館で実施する予定です。その際に係る子供たちの観劇費用を、PTA等の周年積立金に加え、50周年記念品の頒布や募金を通して無料化するため準備を多面的に進めております。どうぞ、子供たち・学校・地域にとって意義ある50周年となりますよう、記念品購入等にご協力いただきますよう、心よりお願い申し上げます。

50周年を記念して浜須賀小学校のロゴマークをPTAが中心となって選定しました。記念品等にプリントして頒布いたしますので、よろしくお願いたします



の関わりがうまくいかない、物事に集中して取り組めない、自分の気持ちを相手に伝えるのが苦手であるなど、集団活動やコミュニケーションで困ることがあったり、特定の学習で極端なつまづきが見られたりするお子さんが、通常級でより良い学校生活を送るこ

とができるよう、一人一人の状況に応じた指導や支援を行う教室です。

「そだちの教室」では、週1回在籍校から通って、2時間程度、小集団での活動を中心に、周りの人との関わり方、気持ちや行動のコントロールの仕方等について学んでいきます。また、授業後には、担当の教員が保護者と面談を行い、お子さんへの適切な関わり方について一緒に考えていきます。

# 浜須賀中学校



「1年を振り返って」

日頃より子どもたちの見守りや地域行事を通して、生徒たちの健全な育成に向けてご協力いただきありがとうございます。今日まで

茅ヶ崎市は、全ての子どもが安心して充実した学校生活を送ることができるよう、インクルーシブ教育を推進しています。子どもたちの多様な教育的ニーズに柔軟に対応していくために、「そだちの教室」の効果的な運用について、今後、学校全体で考えていきたいと思ひます。

大きな事件・事故もなく過すことができたのは、地域の皆様のご協力があったることと深く感謝申し上げます。今年度1番に重視したのは「楽しくわかりやすい授業づくり」でした。講師を招いての校内研究会を6回開催し、生徒が主体的に学べる授業を目指して、研究を重ねて参りました。教師が教え込む授業から、自ら考え伝え合う授業へ転換し、授業の基本となる「話す」「聞く」を重点項目として取り上げ、8~10段階の目標を掲げて全授業で取り組みました。特に「生徒に身に付けさせたい力」を明確に示し、生徒自らが「どんなことを学んだ」のかを言えることを目標としました。この成果を来年10月31日(火)に、市内外の先生方をお招きして、研究発表会を行います。ご興味のある方は是非ご参加ください。

3月10日(金)は第41回卒業式を行い、245名の生徒が浜須賀中を巣立っていきます。そして

お知らせ ○平成28年度卒業生 56名 ○平成29年度新入生 55名(見込み)



「そだちの教室」施設見学・説明会

4月5日(水)は第43回入学式、200名の生徒の入学を予定しています。また、5月27日(土)に体育祭、10月15日(日)に湘南工



理科の授業



生徒授業インタビュー

科大学の大講堂をお借りして合唱大会を開催いたします。地域の皆様には今後とも温かいご支援、ご協力をお願いいたします。

## 浜須賀会館管理運営委員会

### 《賀詞交歓会開催》

新しい年を迎えた1月7日(土)、浜須賀会館管理運営委員会の賀詞交歓会が開催されました。茅ヶ崎市長、副市長をはじめ会館関係の市役所部課長、学校関係者、各自治会、民児協、社協、体育振興会、青少年育成推進協議会、会館の利用サークルの代表、保育園、つつじ学園の他、総勢85名と多くの方の出席がありました。まず会長より会館の2階集會室の床張替えが12月に終り、全体が明る

く綺麗になった事やパーティーションの話の後、市長の挨拶では街づくりにへの対応や災害時には国、県とタイアップし命を守ることが大切といったお話がありました。その後参加者全員の自己紹介に移り各自の抱負や団体の活動の説明等があり、会食・歓談に移りなごやかな中で交歓会を終りました。今年も出席者の活躍により住みよいまちづくりが進むことと思えます。



H29年の活動がスタートしました

浜須賀地区の状況について 「あさひ」に寄せられる相談のうち約半数が介護保険に関する事

## 包括支援センターあさひ

### 「あさひ」の活動内容について

「浜須賀地区地域包括支援センター・福祉相談室あさひ」は高齢者に限らずすべての地域住民からの医療・福祉・介護に関する相談に応じています。相談は電話や来所が主で、内容によって自宅や病院などへお伺いすることもあります。

28年度は認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の理解やサポーターとして何ができるかを紹介しました。また、昨年度に続き「地域ケア会議」を開催し、高齢者と日ごろから関わりのある商店・金融機関・薬局など地域の様々な方にお声をかけ、顔の見える関係づくりと意見交換を行いました。



地域ケア会議の様子

です。他にも、近所で最近姿が見えないので気になる、訪問販売の業者が頻繁に出入りしている、大声で怒鳴る声が聞こえて心配である、といったさまざまな相談を受けます。こうした介護保険以外の相談は「あさひ」だけでは対応が行き届かないこともあり、地域の皆さまによる見守りや情報提供により支援につながる事が多く、地域の力を実感しています。

29年度も皆さまと連携をしながら地域に根ざした活動に取り組んでいきたいと思えます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 編集後記

広報まちのちから第5号に引き続き、海岸の浸食問題を取り上げました。この問題は今後も引き続き取り組んでいきます。

今回の8号はA4版の回覧仕様で、まちのちから傘下の各団体の28年度末の活動報告が主ですが、紙面の都合により、防災部会と環境部会は割愛させていただきました。

まちのちから協議会は、地域の課題を皆さんで出し合い、共有し、行政と連携して解決を図ってまいります。皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

浜須賀地区まちのちから協議会  
(古谷、角田)

